

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度施工形態動向調査解析業務
業 務 概 要	施工形態動向調査結果の解析 1式 地域別歩掛変動調査結果の解析 1式 令和7年度土木工事標準歩掛の原稿作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森戸 義貴 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 6年 4月 12日
契 約 業 者 名	(一財) 経済調査会
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区新橋6-17-15
契 約 金 額	40,964,000円(税込み)
予 定 価 格	40,964,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業 務 場 所	福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 4月 13日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月 14日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度施工形態動向調査解析業務
2. 履行場所 福岡県博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住所：東京都港区新橋6-17-15
会社名：一般財団法人経済調査会
電話：03-5777-8211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、土木工事標準歩掛の各工種について、施工形態動向調査結果を集計し、現行歩掛からの変動要因を解析するとともに、土木工事標準歩掛改定の必要性を判断するための資料作成を行うものである。また、地震等災害被災地に対する地域別歩掛変動調査結果の解析、令和7年度土木工事標準歩掛の原稿作成を行うものである。

2) 業務の内容

- ①施工形態動向調査結果の解析等
 - ・令和5年度施工形態動向調査表のデータ確認作業
 - ・施工形態動向調査結果の要因解析作業
 - ・令和5年度調査表用帯表システムの修正作業
- ②地域別歩掛変動調査結果の解析
- ③調査表配布
- ④令和7年度土木工事標準歩掛の原稿作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「施工形態動向調査結果からの変動要因解析における精度向上のための留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること及び評価テーマの「実現性」に対する技術提案について、提案内容を裏付ける業務実績が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 施工企画課長